

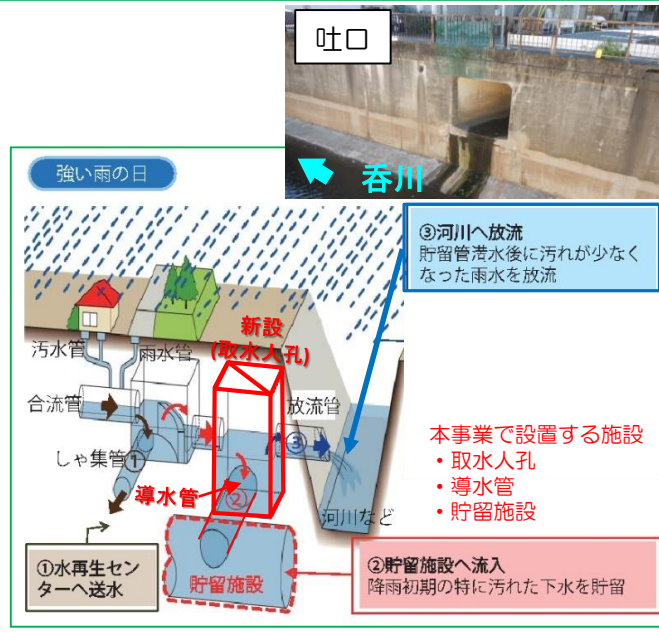
1.事業概要

○ 事業の目的

- 合流式下水道の改善
雨天時に合流式下水道から河川や海などへ放流される汚濁負荷量を削減し、良好な水環境を創出するため、**降雨初期の特に汚れた下水を貯留する施設を整備。**

○ 計画の概要

- 呑川流域中流部の吐口対策
合流管から分水され、河川へ放流していた降雨初期の下水を、新たに設置する取水人孔から貯留施設へ送水し、河川放流量を軽減する。



2.計画施設

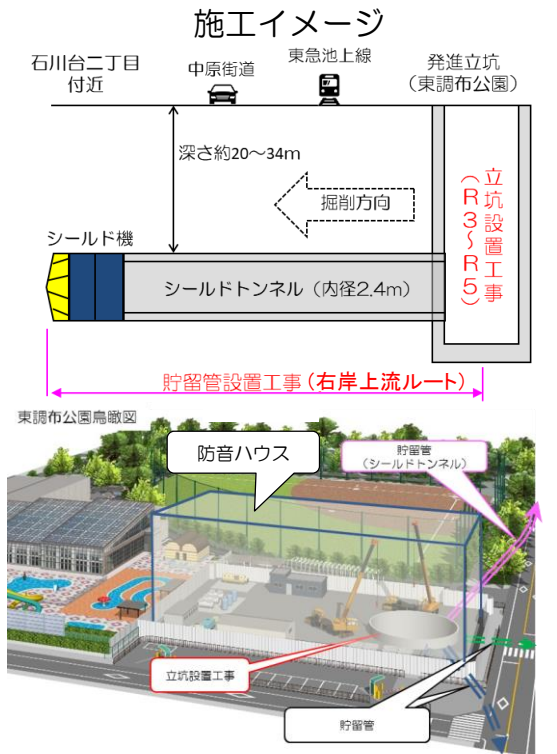
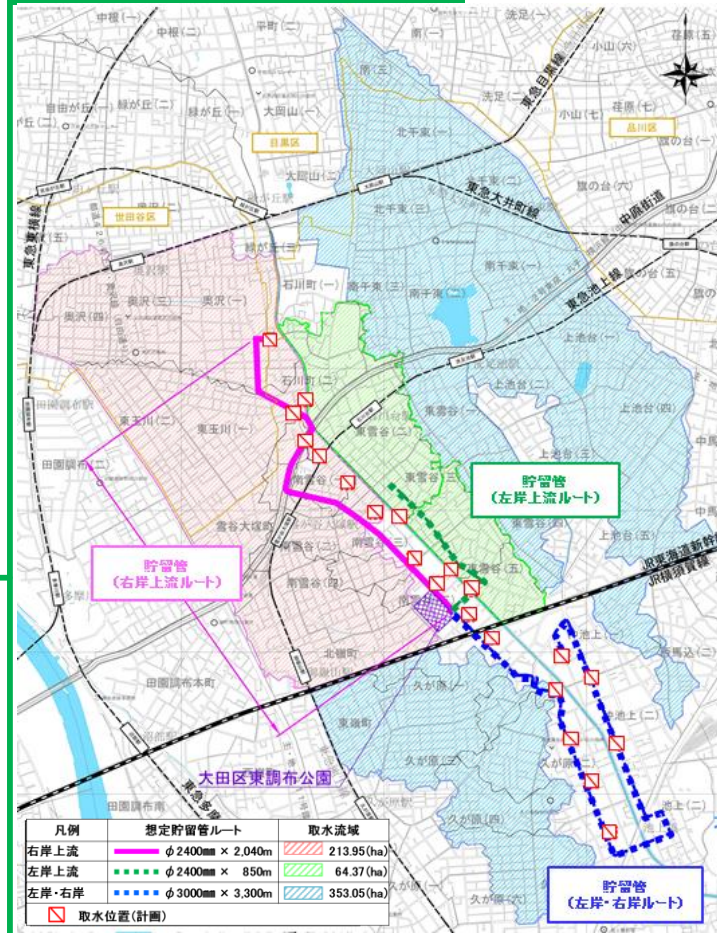
- 呑川流域中流部に接続されている吐口の流域約631haについて、初期雨水を貯留する**容量約38,000m³の貯留管を整備。**
- 発進立坑 (たて穴)
大田区立東調布公園 旧屋外プール位置
- 貯留施設
(右岸上流ルート)
管径φ2400mm 延長L=2,040m
(左岸上流ルート)
管径φ2400mm 延長L= 850m
(左岸・右岸ルート)
管径φ3000mm 延長L=3,300m
- 取水施設 21箇所
池上橋～島畑橋間の20の吐口を対象



3.事業スケジュール(予定)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度～14年度頃	備考
立坑設置に伴う用地整備工事	■								完了
立坑設置工事		■	■	■					今回工事
貯留管工事 (右岸上流ルート)					→				次期工事
貯留管工事 (左岸上流ルート)						→			各工事の施工順序、期間については、今後詳細検討を行い決定します
貯留管工事 (左岸・右岸ルート)							→		
人孔築造							■	■	
東調布公園内下水道工事期間	公園使用期間は令和14年度頃までを予定								

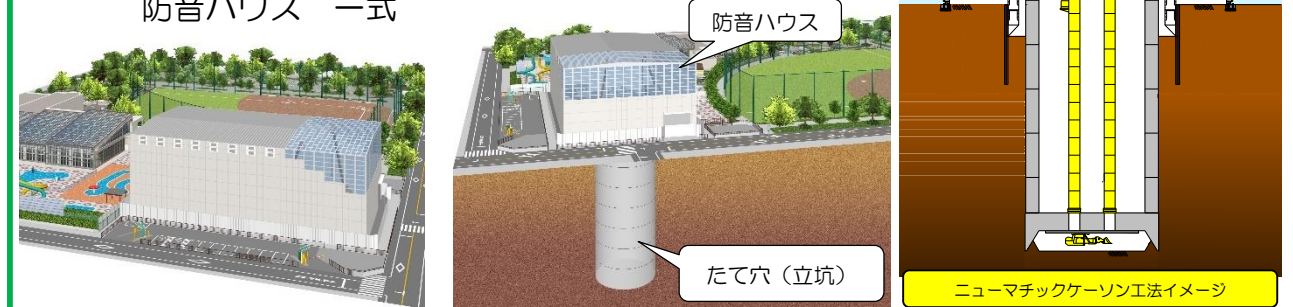
4.貯留施設計画図



- ※貯留管工事の期間は、防音ハウスの高さを立坑設置工事の時よりも下げる予定です。
- ※貯留管 (左岸上流、左岸・右岸) の詳細なルートは、今後詳細検討を行い決定します。

5.立坑設置工事 概要

- 内容 貯留管 (トンネル) を整備するためのたて穴 (立坑) を東調布公園内の作業用地に設置する。
- 工期 令和4年3月4日～令和6年3月14日(予定)
- 概要 立坑 (ニューマチックケーソン工法、内径12m、外径15m、深さ約35m) 1箇所
防音ハウス 一式



問合せ先

- (立坑設置工事に関すること) 大田区 都市基盤整備部 建設工事課 下水道整備担当 山本、西岡 03-6436-8730
- (立坑設置工事の施工に関すること) 大成・佐々木建設工事共同企業体 担当 寺田 070-4013-2770
- (計画に関すること) 東京都下水道局 第二基幹施設再構築事務所 設計課 持田、毛利、小林 03-5781-8265